

電動工具を使ったボルトの締め付け体験

— いろいろな締め付け方を体験してみよう —



団体出展

一般社団法人日本自動車工業会（東京都）

●どんな体験なの？

自動車を作るとき、部品と部品を組み合わせるために“ボルト”を使います。1台の自動車には約3000本のネジ（ボルト、ナット等）が締め付けられています。実際に工場で使っているボルト締め付訓練台を使って、締め付工具による締め付け方の違いを体験してみましょう。

●体験のしかたとコツ

【用意するもの】

ボルト、スパナ、トルクレンチ、電動インパクトレンチ、専用締め付台

【体験のしかた】

- (1)指でボルトを締め付けてみましょう（図1）。
- (2)トルクレンチでボルトを締め付けてみましょう。
- (3)電動インパクトレンチの使い方の説明を受けます（図2）。
- (4)電動インパクトレンチでボルトを締め付けてみましょう（図3）。
- (5)電動インパクトレンチで締め付けたボルトをゆるめてみましょう。

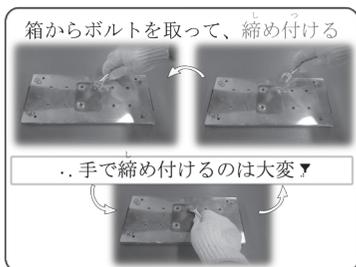


図1



図2



図3

●気をつけよう

- ・電動インパクトレンチを使うときはスタッフの合図に従ってスイッチを押しましょう。
- ・工具の回転部分は大変危険です。空いている手は必ず決められた位置に添えましょう。
- ・電動インパクトレンチの緑ランプ（締め付けOK）、赤ランプ（締め付けNG）を判断する表示があります。

●もっとくわしく知るために

- ・電動インパクトレンチは手よりも短時間で簡単にボルトを締め付けることができる工具で、充電式バッテリーを動力にしているので、どこでも使うことができます。
- ・日産自動車「ものづくりサイト」 URL : <https://www.nissan-global.com/JP/PLANT/>
- ・日産自動車「工場見学予約サイト」 URL : <https://www.nissan-global.com/JP/PLANT/TOUR/>